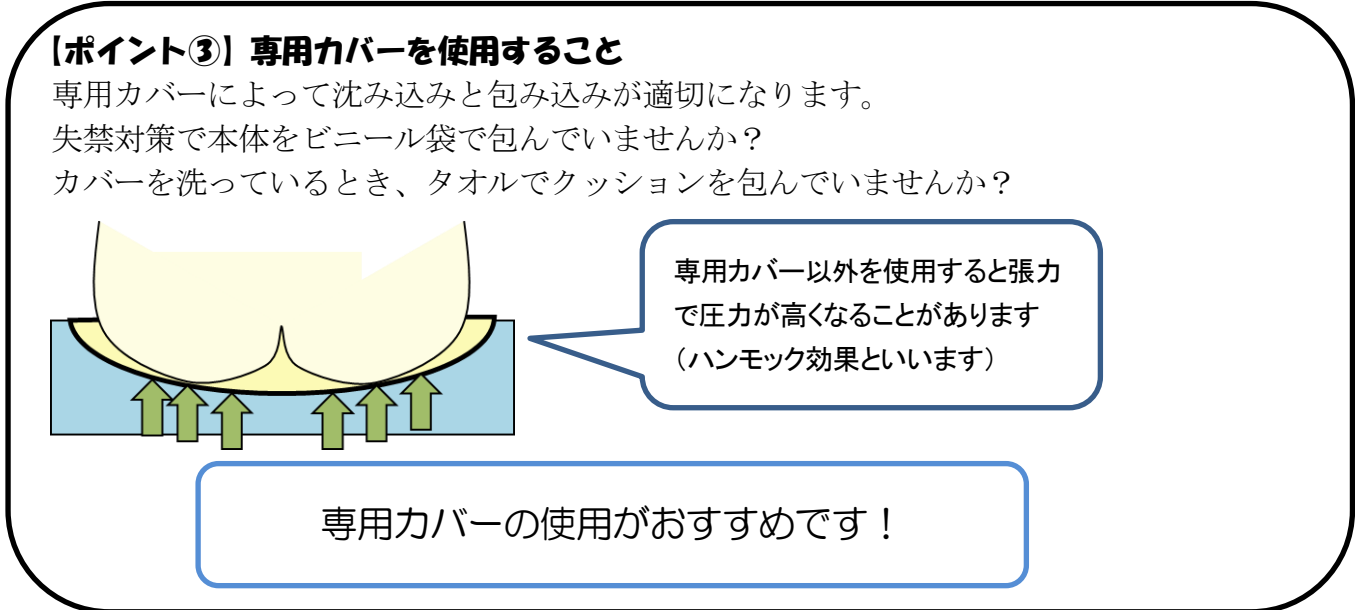
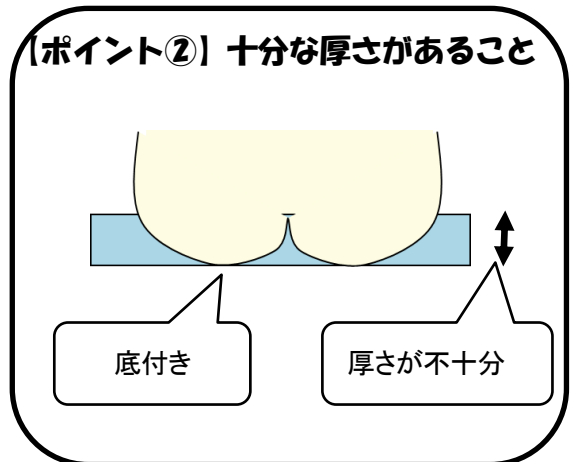
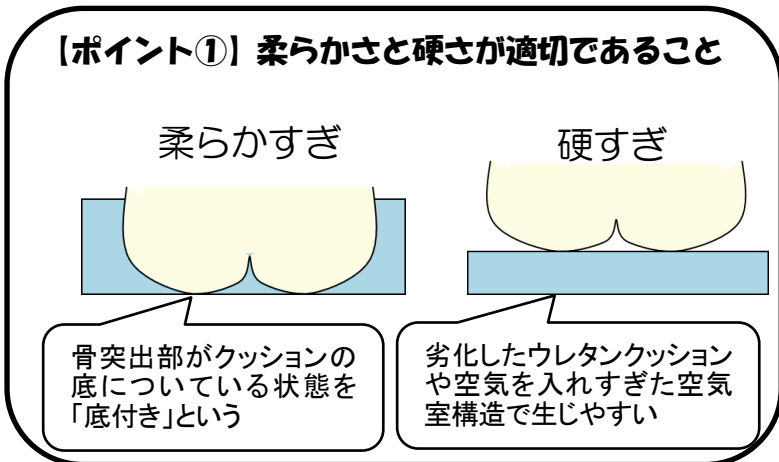
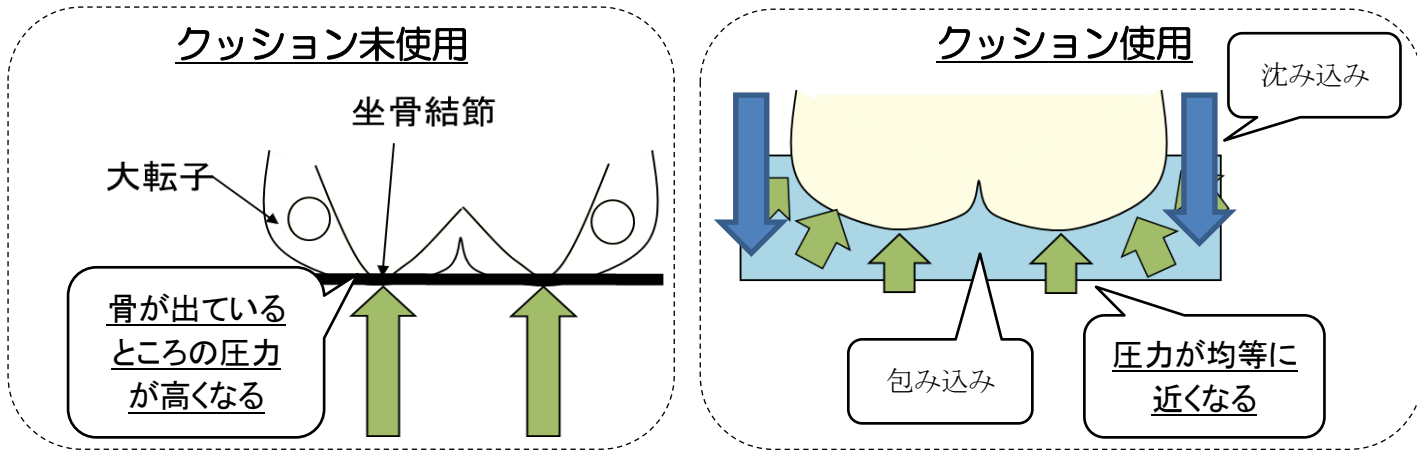


車椅子クッションの基礎知識 担当：理学療法科、リハビリテーション工学科

車椅子クッションの除圧のしくみについて説明します

クッションは「本体」と「カバー」が揃って機能します。「沈み込み」と「包み込み」がポイントです。

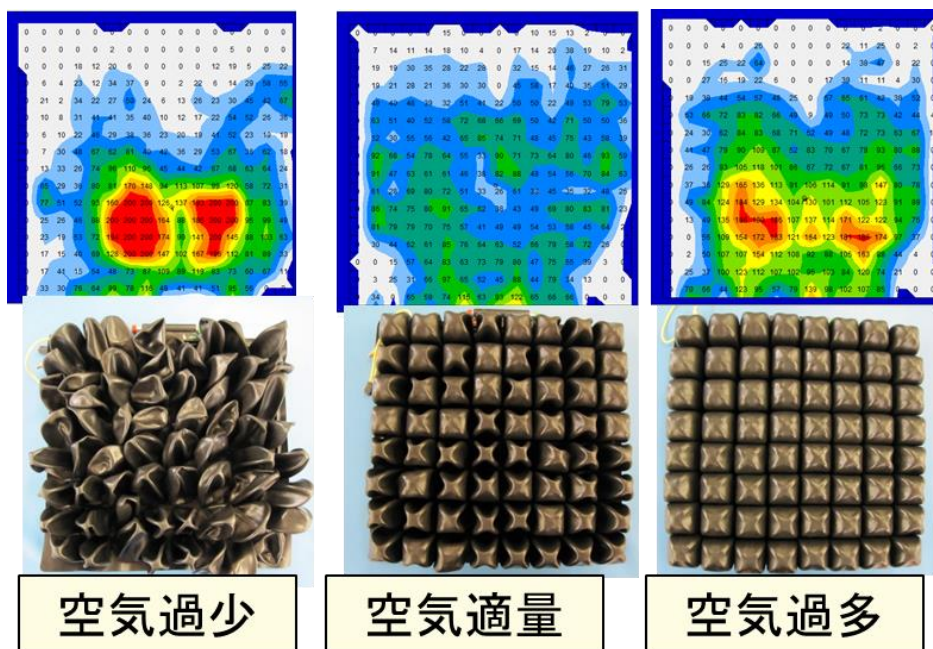


座圧計測のすすめ

座圧計測ではこんなことがわかります

- ◆ 圧力が高い場所はどこか（低いほどよい）。赤い場所が圧力の高い場所を示している。
- ◆ 支えている面積はどれくらいか（大きいほどよい）
- ◆ 除圧動作でどのように圧力が変わるか
- ◆ クッションによってどのように圧力が高い場所や支えている面積が変わるか

座圧計測の例：口ホの空気量と圧力の関係がわかる（ある理学療法士のお尻で計測）



座圧計測、車椅子、クッション、マットレスの相談をするためには

整形外科またはリハビリテーション科の診察を受けてください。

医師より必要な部門の処方ができます。

- ➡ 処方された科（PT、OT、リハビリテーション工学科など）で詳細を相談してください。

このような場合はぜひ相談してください！

- ➡ ベッドのマットレスが使いにくい
- ➡ 車椅子に座っていると体が傾きやすい、または前にずれてきてしまう、疲れやすい
- ➡ 乗り移りでぶついたり、落ちたりするようになった
- ➡ どんなクッションがあるのか知りたい